

## 2024年度 落石関連

○落石 (φ3m) の跳躍



落下地点からの転がり

落石経路



跳躍



防護柵端末支柱の破損

○ジャンプ台



地表面より 4m 地点枝を直撃



防護柵支柱の折損



破壊力

○緩斜面で停止状況

※土堤構造のようなものが最も適当のように思われる。

「土堤構築→落石堆積→土堤天端に沿った、落石停止に必要な緩斜面の形成」・・・メンテナンスフリー



○根固材の剥離：これを防ぐには、ワイヤーネット等で岩塊と一体化せしめておく必要がある。



○落石防護柵の例（山側は補修跡）

定型型にこだわることなく、“技術者の創意工夫”が伝わる。



○仮設ロープ掛工のアンカー設置例



○表層すべりによる防護柵の変形



○落石仮設防護柵設置例



○皮膜付防護ネットの破断例



○金網 (φ1.6mm?) の耐久性・・・道路法面脚部の落石防止用

